

男女共同参画

メディア・リテラシーとは？

企画課男女共同参画推進室

☎ 23 | 3917

コンプライアンス、コンセンサス、リテラシー…。最近よく耳にするけれど、意味が分からないという言葉はありませんか。もちろんすぐ分かるという人もいると思いますが、言葉の意味や内容を理解するまでは、なかなか頭に入ってきてませんね。今回は男女共同参画にも関連のあるメディア・リテラシーについて考えていきたいと思います。

メディア・リテラシーとは、テレビや新聞、インターネットなどのメディアによって伝えられる情報を無批判に受け入れるのではなく、適切に読み解く力とメディアを使用し表現する能力のことです。

たとえば「食事を作るのはお母さん、座って待って食べるのはお父さんと子ども」「掃除をするのはお母さん、仕上がりに満足げな家族」といった女性が当然の

ように家事をし、それを違和感なく受け入れる家庭の様子が見られますが、それが家庭の正しい姿であるという思い込みにつながる可能性があります。メディアからの情報を一方的に受け取り、自ら考えることを放棄していると、偏った考え方になってしまう恐れがあるので

メディアを規制するのは簡単ですが、規制せずに変えていくためには、情報を受け取る私たちが、偏見にとらわれない視線でメディアを読み解いていく力、すなわちメディア・リテラシーが今、子どもを含め広く必要とされています。一人ひとりが「どうしてだろう？」「自分はこう思う」という考えを持ってメディアの情報と付き合うことができるよう実践してみてください。